

## 活動報告

団体名	学校法人佛教教育学園 佛教大学
活動名	被災地子ども支援プロジェクト
活動期間	2018/08/06 ~ 2018/08/13
活動の成果	<p>今回、発災後に見過ごされがちとなる子どもたちの支援について地元を主体として展開している先駆的な実践活動に参加することができました。取り組みの主体は地元の社会福祉協議会や保護者であり、それを関係機関や支援団体等が側面的に支える構図だったことは貴重な学びの場となりました。現地では、まず災害ボランティアセンターの家屋内の泥出し補助や木材撤去作業を行い、地元との取り組みを通じて信頼関係を築くように留意しました。現地での子どもの遊び場、学び場の活動では、被災したコミュニティ毎の会場で子どもたちとレクリエーションや学習支援、夏祭りの看板製作等も行いました。また、三原市の被災児童を対象とした宿泊キャンプも開催できました。生活支援を行う視点からは、生活の基盤となる日常生活圏域を意識した場づくり、機会づくりなどが重要であることが再認識できました。各プログラム実施には、学校長への協力や教育委員会等への後援依頼、SNS等が利用できない層への働きかけにも留意しました。また、集団での活動が苦手な子どもも居て、個別で遊べる、学べる環境等への配慮も必要であることがわかりました。今回、ボランティアに参加した学生が継続した支援活動や次の企画提案に繋げていることが本学の大きな成果です。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>この度はボランティア活動の実施に向けてご支援をいただきまして誠にありがとうございました。皆さまから寄付金による助成金制度のおかげで学生たちが実際に被害にあった現地まで足を運ぶことができ、災害の状況や現状を目の当たりにすることができました。災害ボランティアを通じて地元の方をはじめ、各関係機関や支援団体等との連携によって子どもたちへのレクリエーションや学習支援、宿泊キャンプなどの支援活動を実施することができました。本当に貴重な機会を与えていただきましたことに心から感謝申し上げますと共に、今後の本学の継続的な活動にもしっかりと繋げながら役立てていきたいと思っております。</p>

(活動のようす)

